

みたけ夢だより

7月号

横浜市立みたけ台小学校

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

笑顔全開

校長 長尾 晴美

連勝最多記録を塗り替えた中学生棋士の藤井聡太四段の笑顔には、静かな力強さを感じます。人は一日に何回ぐらい、どんなときに笑うでしょう。

先日、落語家の桂 歌助さんの講演を聞く機会がありました。笑う回数は、平均すると子どもは400回、大人は15回だそうです。回数など意識することはなかったのですが、もっと大人も笑えると良いなと思いました。笑いは免疫力をアップさせ、笑顔は人との距離を近づけるという効能や、楽しいから笑うだけではなく、笑うから楽しくなる、という話もされていました。



人をおとしめて取る笑いではなく、みんなが気持ちよく楽しめる笑いを広げたいものです。

随分前の話ですが、外国のホテルでエレベーターに乗ろうとしたとき、先に乗り合わせていた年配のご婦人が、ドアが開いて目が合った瞬間、にっこり微笑んでくれました。これはとても印象的な出来事で、それまで日本では経験したことがなかったために、ちょっとびっくりしたのを覚えています。日本に戻ってから、残念ながらエレベーター内で微笑みを交わす事はありませんが、あのご婦人がくださった微笑みを思い出すと、今でもほんわかした心持ちになります。

今年の児童会の目標は、昨年度に続いて「一人一人が笑顔全開 いつでも元気なみたけの子」です。校内では、目が合うとにっこりしてくれる子どもたちがたくさんいます。廊下ですれ違うとき

の「こんにちは」の挨拶の時にも笑顔です。笑顔はまさに人との距離を近づけ、和やかな雰囲気をももたらしてくれます。



「笑う門には福来たる」これから暑い夏がやってきますが、とりあえず笑ってみたら暑さも吹き飛ばすでしょうか。そううまくはいかないかもしれませんが、笑顔全開で、みんなが過ごせる学校でありたいです。